

園長	主任	担任

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊びに興味をもち、保育者や友だちと関わりながら、自分の力を発揮して楽しむ。 ・自分の思いを表して、友だちと一緒に伸び伸びと表現する楽しさを味わう。 ・冬から春に向かう自然の変化に気づき、関心を持つ。 	子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の寒さでも戸外で身体を動かして遊ぶことを楽しんでいる。 ・防寒具の着脱や始末などが身についてきている。 ・思いを出し合って友だちと関わって遊ぶことを楽しんでいるが、相手の思いを受け止められないこともある。 	行事	1日 節分 7・21日 英語であそぼう 19日 おはなし会 20日 身体測定 22日 避難訓練 26日 保護者会
-----	---	-------	--	----	---

内 容	環 境 構 成	保 育 者 の 援 助 及 び 配 慮
-----	---------	---------------------

養護の生命・情緒	<ul style="list-style-type: none"> ・寒さに負けず戸外で身体を動かして保育者や友だちと遊ぶ。 ・自分の好きな遊びを楽しむ。 ・5歳児や友だちのしていることに興味をもち、まねたり繰り返してやってみようとする。 ・清潔、衛生面での習慣を守り自ら衣服の調節をするなど、子ども達の自発性を大切にしていく。 ・一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、充実した生活を送れるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内外の温度差に気をつけ暖房の温度を考慮したり、換気を行う。 ・室内外の遊具の点検や危険箇所などを、丁寧に確認する。 ・友だちとの関わりが広がるように、内容を考慮する。 ・子どもたちが活動の楽しさや見通しをもって生活できるように、事前に行事予定を伝えるなどして意欲をひきだしていく。
----------	--	---

- ・一人一人の健康状態を把握し、病気の早期発見と適切な対応に努める。
- ・遊びや生活の様子を把握したり、室内外の温度について話をする中で、暑さ寒さや衣服の調節に気付けるようにする。
- ・子ども同士が、互いに思いや考えを伝え合う事が出来るように、言葉を掛けたり援助したりする。
- ・子どもたちの話したい気持ち気持ちを十分に受け止める。

教育の健康・人間関係・環境・言葉・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に必要なうがい・手洗いなどの習慣が身につく、自ら進んで行動しようとする。 ・集団遊びを取り入れて、保育者も一緒に楽しむようにする。 ・友だちと一緒にルールのある遊びを楽しむ、体を動かして遊ぶ。 ・霜柱や氷などを見たり触れたりしてあそび、不思議さを感じるなどして、興味・関心をより深める。 ・ひだまりの暖かさや木の芽、花のつぼみなどから、春が近づいていることを感じる。 ・自分の思いを話したり、友だちの考えを受け入れたりしながら、イメージを共有して遊びを進めていく。 ・節分の意味や由来を知り、異年齢児と一緒に楽しんで行事に参加する。 ・季節や行事を通して感じたことや考えたことを、描いたり、作ったりして楽しむ。日本の伝統行事に関心をもって関わる。 ・友だちと一緒に歌を歌ったり、さまざまな楽器で合奏したりすることで、音色の美しさやリズムの楽しさを味わう。 ・人の話を最後まで聞き、理解して行動しようとする。 ・自分の思ったことや考えたことを、言葉で相手に伝えようとする。 ・みんなで声を合わせて歌う心地良さや、曲に合わせて楽器を鳴らす楽しさを感じる。 ・クラスの友だちと一緒にお話しの世界を楽しみ、劇遊びや自分たちの遊びに取り入れて遊ぶ。ごっこ遊びの中で、自分の好きな役になりきって遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの様子を見守りながら、適宜子どもたちが休息や水分補給ができるコーナーを準備する。 ・作ったお面を飾り、節分に関する絵本やお話の読み聞かせを行う等して関心を高める。 ・節分集会では、子どもの動きを予測して危険がないように、場にゆとりをもたせて設定する。 ・様々な素材を用意して、自分で選ぶ楽しさを味わいながら制作に取り組めるようにする。 ・春の訪れを感じられるように散歩の機会を設けたり、園庭の自然を観察したりする時間をとる。 ・季節に応じた自然に関する絵本や図鑑を用意し、興味に応じて見られるようにする。また、保育者も自然に関わる情報を取り入れ、子どもたちが自然にふれて遊ぶ機会をもてるようにする。 ・親しみのあるお話を題材に取り上げ、一人一人がお話の世界を楽しみ、自分の好きな役を繰り返し楽しめるようにする。 ・自分の思いを伝えたり友だちの話の聞いたりできるよう、認めたり促したりし、遊びを続けられるようにする。 ・子どものイメージを聞きとりながら、遊びに必要な道具や衣装などを自分たちで作れるような材料を用意しておく。 ・子どもたちが意欲や欲求が満たされるように、制作に必要な物品や工作等ができるように準備しておく(画用紙・のり・はさみ・空箱・クレヨン・紐・セロテープ等) ・それぞれの表現を保育者が受けとめ、安心して表現できるようにする。
---------------------	---	---

- ・ポケットに手を入れたままでは、転倒したときに危険であることを伝える。
- ・動くとき体が温かくなることを感じられるよう、積極的に鬼ごっこなど取り入れて一緒に遊ぶ。
- ・子どもたちが意欲的に活動する姿を見守り、状況に応じて言葉掛けを行い、認めたり励ましたりして意欲を高めていく。
- ・5歳児や友だちのしていることに関心を持ち、自分なりに繰り返して取り組んでいる姿を言葉にして認め、できた喜びに共感し、自信につなげる。
- ・節分の伝統行事に興味を持てるように、豆まきをしたり、歌をうたったりする。
- ・子どもの自主性を大切にし、見守る。
- ・遊びや生活の中で、安全な遊具や道具の使い方を一緒に取り組みながら伝えていく。
- ・身近な自然について、一人一人の気づきや疑問を大切にし、子どもと共に調べたり、一緒に考えたりする。
- ・聞きたい事を理解して行動できるか確認し、子どもに応じた説明をする。
- ・遊びの中でイメージしたことや必要な物が作れるように用意したり、一緒に考えたり作ったりする。
- ・子どもが楽しめる曲にふれ、自由に表現できるようにする。
- ・さまざまな曲を聴いて、表現遊びを楽しめるようにする。
- ・様々な楽器に触れる中、音の楽しさやリズムを合わせる楽しさが味わえるようにする。

食育	<ul style="list-style-type: none"> ・豆や行事食を食べて、節分の由来を知る。 ・食事の時間やマナーを守ろうとする。 ・食事の大切さを知り、作る人に感謝の気持ちをもつ。 ・食べ物と健康の関係に関心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育や体の仕組みに関する絵本や、紙芝居を読む機会を設けていく。 ・節分の行事に喜んで参加して豆を食べられるようにする。 ・節分の時に使用する食材を絵本や写真でわかるように用意しておく。
----	--	---

- ・楽しい雰囲気や考慮し、姿勢や食具の持ち方やマナーを知らせていく。
- ・由来を分かりやすく知らせ、子どもの興味関心を促していく。

家庭・地域との連携	月の反省	自己評価
-----------	------	------

<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会のお知らせを配布する。 ・外出後の手洗い、うがい、薄着の習慣、ポケットに手をいれないことなど、 		
---	--	--

冬の健康で安全な習慣が身につくように、家庭と協力し合う。